



のびのびと平飼い飼養されている採卵鶏「もみじ」

経営概要

◆ 代表者、所在地

代表取締役 安田博美、愛知県稲沢市

◆ 設立年

令和5年4月

◆ 経営規模

採卵鶏2,000羽

◆ 従業員数

役員2名、正社員1名、パート・アルバイト5名

◆ 事業内容

平飼いにより採卵鶏（国産鶏）を飼養している。飼料用米を給餌した特色ある鶏卵の生産・販売に取り組む。

1 現状及び相談内容

日本の食料生産の現状に危機感を抱き、2年半の準備期間を経て、自然卵を生産・販売する養鶏農家として、平成16年に新規就農した。

今後は農家レストランの開業を目指しており、人材確保がしやすいため法人化に取り組むこととしたものの、**農業経営の法人化に関する知識の習得、人材の確保・定着に必要な就業体制の整備及び労働環境の改善が課題**だった。

2 支援内容

愛知県農業経営・就農支援センターと普及指導センターが連携し、中小企業診断士による**経営診断を実施するとともに、法人化や総合化事業計画（農家レストランの整備）の策定の助言**を行った。

また、人材確保と定着に向けて、社会保険労務士による**就業規則の策定や労働環境の改善に関する助言**を行った。

3 人材の確保・育成に資する取組

★鶏にも人にも快適な環境を整備するとともに、農業大学の派遣実習を受け入れ、次代の農業を担う人材確保・育成の取組を実施

■ 鶏にも人にもやさしい鶏舎

鶏舎内は坪あたり5～6羽で放し飼いとなっており、巣箱を設置するなど**鶏にとってストレスの少ない作り**となっている。

シンプルな作業動線となるように鶏舎を配置し、**独自の床管理技術により鶏ふんによる悪臭を防止**し、鶏舎内を常にきれいに保つことで、**従業員が快適に働ける環境を整備**している。

■ 人材の定着に向けた労働環境改善

事業拡大に伴う正社員雇用に向けて、社会保険労務士と相談し、**就業規則の整備**を行い、**給与体系や昇給制度、週休2日体制**といった労働条件を改善した。

また、**育児・介護休業等に関する規則**を規定することで、**女性にとっても働きやすい職場環境の整備**に取り組んでいる。

■ 農大実習生の受け入れ

将来の経営継承を見据えた人材確保のため、**農業大学が開催する就職説明会に参加**している。また、**農業大学の実習生を受け入れ、次世代を担う人材の確保・育成に力**を入れている。



きれいに管理されている鶏舎

今後の意気込み

独自養鶏技術の継承を念頭に置いた雇用拡大に加え、地域では初となる農家レストラン開業による“魅力ある農”の情報発信や啓蒙活動は、更なる地域活性化や地産地消の推進等のアグリビジネスのあらゆる可能性を具体化していきたい。

専属スタッフ所感

平飼い養鶏農家としてモデル的な経営体である。法人化後、スピード感を持って、就業規則の策定など労働環境の整備に取り組まれた。